

数 学

注 意

- 1 問題は **1** から **4** までで、8 ページにわたって印刷してあります。
また、解答用紙は両面に印刷してあります。
- 2 検査時間は 50 分で、終わりは午前 11 時 10 分です。
- 3 声を出して読むはいけません。
- 4 計算が必要なときは、この問題用紙の余白を利用しなさい。
- 5 解答は全て解答用紙に HB ^{また} 又は B の鉛筆（シャープペンシルも可）を使って明確に記入し、解答用紙だけを提出しなさい。
- 6 答えに根号が ^{ふく} 含まれるときは、根号を付けたまま、分母に根号を含まない形で表しなさい。また、根号の中は最も小さい自然数にしなさい。
- 7 答えは解答用紙の決められた欄からはみ出さないように書きなさい。
- 8 解答を直すときは、きれいに消してから、消しくずを残さないようにして、新しい答えを書きなさい。
- 9 受検番号を解答用紙の表面と裏面の決められた欄に書き、表面については、その数字の ○ ^ぬ の中を正確に塗りつぶしなさい。
- 10 解答用紙は、汚したり、折り曲げたりしてはいけません。

1 次の各問に答えよ。

〔問1〕 $(\sqrt{12} + 0.5)\left(\frac{8}{\sqrt{2}} - 3\right) + 4\sqrt{3}(1.5 - \sqrt{8}) + \frac{3}{2}$ を計算せよ。

〔問2〕 二次方程式 $(x+2)(x-3) = (2x+4)(3x-5)$ を解け。

〔問3〕 連立方程式
$$\begin{cases} 1-x = \frac{2}{3}y \\ \frac{1}{2}x = 1-y \end{cases}$$
 を解け。

〔問4〕 A は4桁の自然数とする。

A の千の位の数と一の位の数を入れ替えた数を B とすると、B は5の倍数である。

A の十の位の数と一の位の数を入れ替えた数を C とすると、C は10の倍数である。

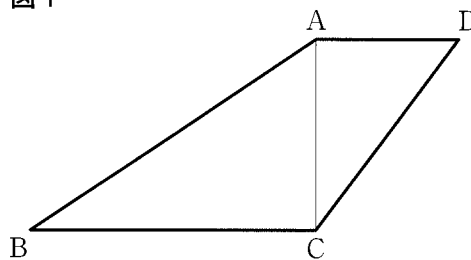
A の千の位の数と百の位の数を入れ替えた数を D とすると、 $D - A = 3600$ である。

A が3の倍数で、一の位の数^{けた}が素数であるとき、A を求めよ。

[問5] 右の図1で、四角形 ABCD は、 $AD \parallel BC$ 、
 $AD = 3 \text{ cm}$ 、 $BC = 6 \text{ cm}$ の台形である。
 頂点 A と頂点 C を結ぶ。
 $AC = 4 \text{ cm}$ 、 $\angle ACB = \angle CAD = 90^\circ$ と
 なるとき、この四角形 ABCD を線分 AC を
 軸として1回転したときにできる立体の
 体積は何 cm^3 か。

ただし、円周率は π とする。

図1

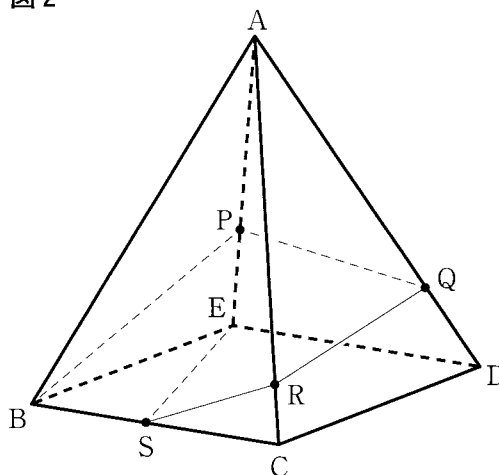


[問6] 右の図2に示した立体 A-BCDE は、
 底面 BCDE が正方形で、
 $AB = AC = AD = AE$ 、 $AB > BC$ の
 正四角すいである。

辺 AE 上にある点を P、辺 AD 上にある
 点を Q、辺 AC 上にある点を R、辺 BC 上
 にある点を S とし、頂点 B と点 P、
 頂点 E と点 S、点 P と点 Q、点 Q と点 R、
 点 R と点 S をそれぞれ結ぶ。

$\angle ABP = \angle PBE$ 、 $AE \perp PQ$ 、
 $QR + RS + SE = l$ とし、 l の値が
 最も小さいとき、解答欄に示した
 立体 A-BCDE の展開図をもとにして、
 4点 P、Q、R、S と、線分 BP、線分 ES、
 線分 PQ、線分 QR、線分 RS を定規と
 コンパスを用いて作図によって求め、
 4点 P、Q、R、S の位置を表す文字
 P、Q、R、S も書け。

図2

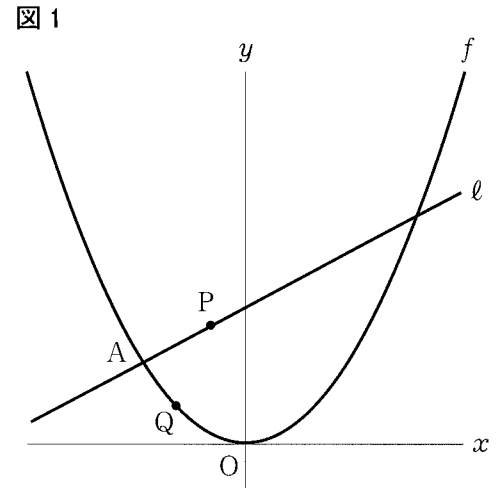


2 右の図1で、点Oは原点、曲線 f は関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフ、直線 l は関数 $y = \frac{1}{2}x + \frac{15}{4}$ のグラフを表している。

曲線 f と直線 l との2つの交点の x 座標は、それぞれ -3 と 5 であり、 x 座標が -3 の点をAとする。

直線 l 上にある点をP、曲線 f 上にある点をQとし、2点P、Qの x 座標はともに -3 より大きい数とする。

原点から点 $(1, 0)$ までの距離、および原点から点 $(0, 1)$ までの距離をそれぞれ 1 cm として、次の各問に答えよ。



〔問1〕 点Aと点Q、点Pと点Qをそれぞれ結び、2点P、Qの x 座標をともに -1 とした場合を考える。

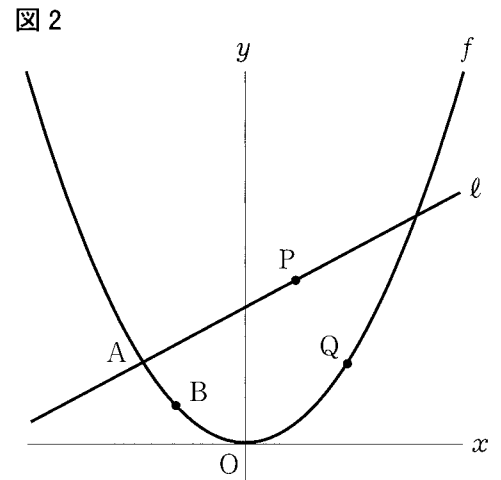
$\triangle APQ$ の面積は何 cm^2 か。

〔問2〕 右の図2は、図1において、曲線 f 上にあり、 x 座標が -2 である点をBとした場合を表している。

次の(1)、(2)に答えよ。

(1) 点Qの x 座標を3、2点P、Qを通る直線と y 軸との交点をRとし、点Aと点B、点Aと点R、点Bと点Qをそれぞれ結んだ場合を考える。

$AB \parallel PQ$ のとき、四角形ABQPの面積と $\triangle APR$ の面積の比を最も簡単な整数の比で表せ。



(2) 右の図3は、図2において、点Pと点Qのx座標が等しく、5より大きい場合を表している。

2点B, Qを結んだ直線と直線ℓとの交点をSとした場合を考える。

BS : SQ = 7 : 9であるとき、点Pのx座標を下の の中のように求めた。

(あ) , (え) に当てはまる数,

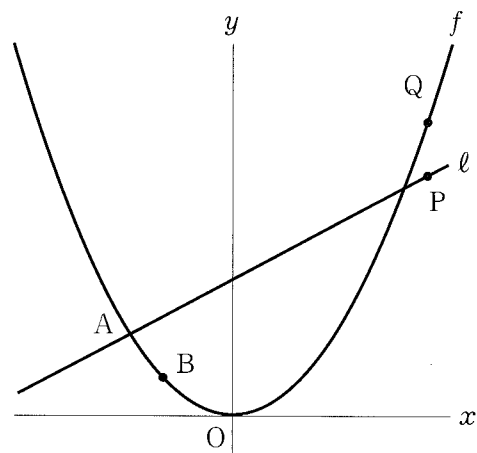
(い) , (う) , (お) に当てはまる

式をそれぞれ求め、 (か) には答えを

求める過程が分かるように、途中の式や

計算などの続きを書き、答えを完成させよ。

図3



【答え】 直線ℓ上にあり、x座標が-2である点をCとすると、点Cの座標は

(-2, (あ))である。

点Bと点C, 点Pと点Qをそれぞれ結ぶと, $\triangle SCB \sim \triangle SPQ$ であるから,

$CB : PQ = 7 : 9$ となればよい。

点Pのx座標をtとおくと、点Pの座標は(t, (い)),

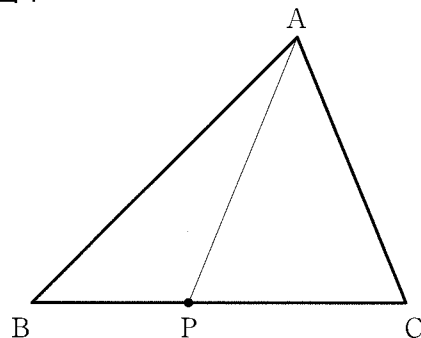
点Qの座標は(t, (う))である。これより, $CB =$ (え) (cm),

$PQ =$ (お) (cm) であるから,

(か)

- 3 右の図1で、 $\triangle ABC$ は $AB = 2\text{ cm}$, $\angle ABC = 45^\circ$,
 面積が $\sqrt{2}\text{ cm}^2$, $AB = BC$ の二等辺三角形である。
 点Pは、辺BC上にある点で、頂点B、頂点Cの
 いずれにも一致しない。
 頂点Aと点Pを結ぶ。
 次の各問に答えよ。

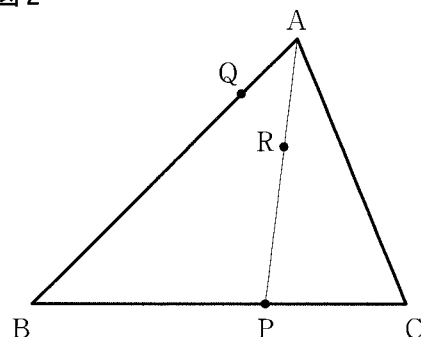
図1



- [問1] $AC = AP$, $AC = 2a\text{ cm}$ のとき、 $\triangle ACP$ の面積は、 $\triangle ABC$ の面積の何倍か。
 a を用いた式で表せ。

- [問2] 右の図2は、図1において、辺AB上にあり、
 頂点A、頂点Bのいずれにも一致しない点をQ、
 線分AP上にあり、頂点A、点Pのいずれにも
 一致しない点をRとした場合を表している。
 2点Q、Rを結んだ直線が頂点Cを通る場合
 を考える。
 $\triangle CBQ \sim \triangle CRP$, $\angle BCQ = 52^\circ$ のとき、
 $\angle BAP$ の大きさは何度か。

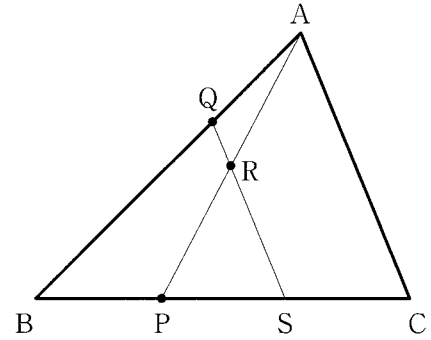
図2



〔問3〕 右の図3は、図2において、点Qと点Rを結んだ直線と辺BCとの交点をSとした場合を表している。

線分BSの中点がP、 $AQ = BP$ 、 $QS \parallel AC$ となるとき、次の(1)、(2)に答えよ。

図3



(1) 点Rが線分APの中点であることを、

下の の中のように証明した。

(a) ~ (h) に当てはまる最も適切なものを、下のア~トの中からそれぞれ1つずつ選び、記号で答えよ。

ただし、同じものを2度以上用いて答えてはならない。

【証明】 点Pを通り、辺ABに平行な直線と、線分QSとの交点をDとする。

$DP \parallel AB$ より、平行線の (a) は等しいから、 $\angle BQS = \angle$ (b) … ①

$QS \parallel AC$ より、 $BQ : BS = BA : BC$ で、 $BQ = BS$ だから、

$\triangle BQS$ は二等辺三角形である。

よって、 $\angle BQS = \angle$ (c) … ②

①と②より、 $\triangle PDS$ は $PD = PS$ の二等辺三角形である。 … ③

また、線分BSの中点がPで、 $AQ = BP$ だから、 $AQ = PS$ … ④

$\triangle RAQ$ と $\triangle RPD$ で、③と④より、 $AQ = PD$ … ⑤

$AQ \parallel DP$ より、平行線の (d) は等しいから、

$\angle RAQ = \angle$ (e) , $\angle RQA = \angle$ (f) である。 … ⑥

⑤と⑥より、(g) から、 $\triangle RAQ \cong \triangle RPD$ よって、 $AR =$ (h)

したがって、点Rは線分APの中点である。

ア PD イ PR ウ RD エ BPD オ BPR カ BSQ キ PDS ク PRQ ケ PRS コ RDP
 サ RPD シ RSC ス 対頂角 セ 錯角^{さっかく} ソ 頂角 タ 同位角 チ 底角
 ツ 3組の辺がそれぞれ等しい テ 2組の辺とその間の角がそれぞれ等しい
 ト 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しい

(2) $\triangle RPS$ の面積は何 cm^2 か。

4 1から6までの目が出る大小1つずつのさいころを同時に1回投げる。

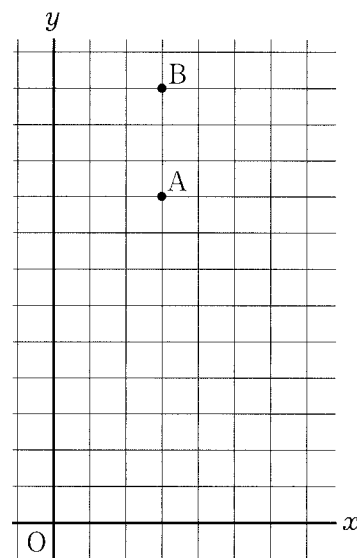
大きいさいころの出た目の数を a ，小さいさいころの出た目の数を b とする。

右の図1で，点 O は原点，点 A の座標を $(a, a+b)$ ，点 B の座標を $(a, 2b)$ とし， $a=3$ ， $b=6$ の場合を例として表している。

原点から点 $(1, 0)$ までの距離，および原点から点 $(0, 1)$ までの距離をそれぞれ 1 cm として，次の各問に答えよ。

ただし，大小2つのさいころはともに，1から6までのどの目が出ることも同様に確からしいものとする。

図1

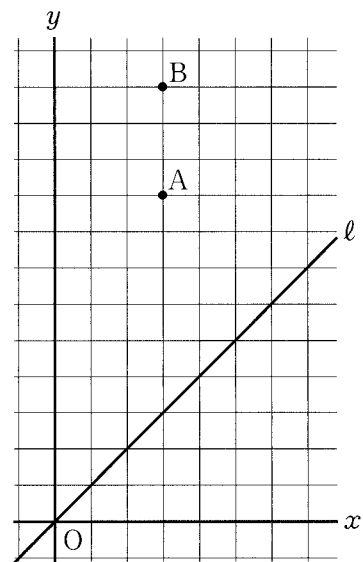


[問1] 点 B の y 座標が，点 A の y 座標より大きくなる確率を求めよ。

〔問2〕 右の図2は、図1において、直線 l を一次関数 $y = x$ のグラフとした場合を表している。

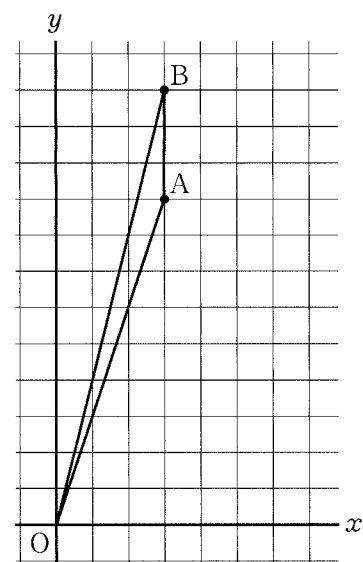
点 A と点 B を結んだ場合を考える。
 直線 l と線分 AB が交わる確率を求めよ。
 ただし、点 A と点 B のどちらか一方が直線 l 上にある場合も、直線 l と線分 AB が交わっているものとする。

図2



〔問3〕 右の図3は、図1において、点 O と点 A, 点 O と点 B, 点 A と点 B をそれぞれ結んだ場合を表している。
 $\triangle OAB$ の面積が 3 cm^2 となる確率を求めよ。

図3



解答用紙 数学

マーク・解答上の注意事項

- 1 受検番号欄は、HB または B の鉛筆（シャープペンシルも可）を使って、○ の中を正確に塗りつぶすこと。
- 2 記入した内容を直すときは、きれいに消して、消しくずを残さないこと。
- 3 決められた欄以外にマークしたり、記入したりしないこと。

良い例	悪い例		
	線	小さい	はみ出し
	丸囲み	レ点	うすい

受 検 番 号						
○	○	○	○	○	○	○
①	①	①	①	①	①	①
②	②	②	②	②	②	②
③	③	③	③	③	③	③
④	④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

1	〔問1〕	
	〔問2〕	
	〔問3〕	$x =$
		$y =$
	〔問4〕	
〔問5〕		cm^3

	〔問6〕
1	

解答用紙 数学

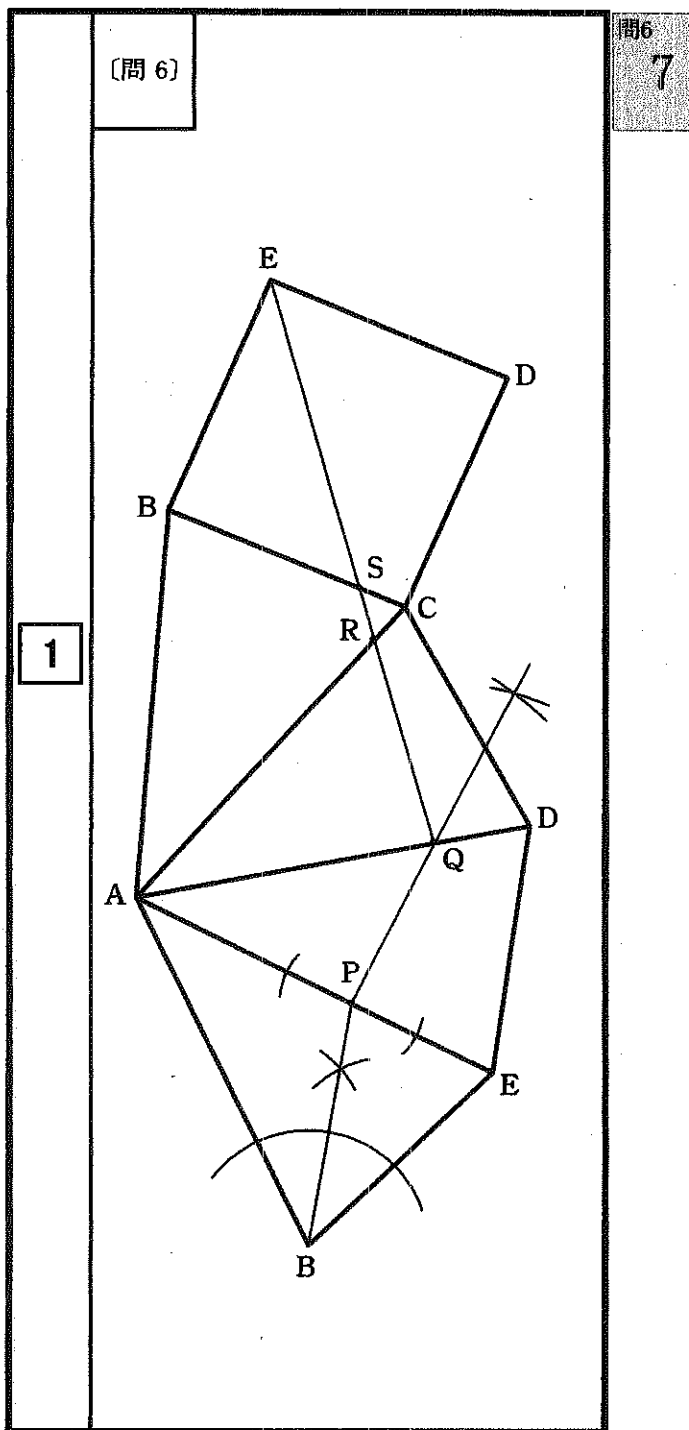
受 検 番 号					

2	〔問1〕	cm^2		
	〔問2〕	(1)	(四角形 ABQP の面積) : ($\triangle APR$ の面積)	
			=	:
		(あ)		
		(い)		
		(う)		
		(え)		
		(お)		
		(か)	【途中の式や計算など】	
	(答え)			

3	〔問1〕	倍		
	〔問2〕	度		
	〔問3〕	(1)	(a)	
			(b)	
			(c)	
			(d)	
			(e)	
			(f)	
			(g)	
			(h)	
(2)	cm^2			

4	〔問1〕	
	〔問2〕	
	〔問3〕	

1	[問 1]	$2\sqrt{2}$	問1 6
	[問 2]	$-2, \frac{7}{5}$	問2 6
	[問 3]	$x = \frac{1}{2}$	6
		$y = \frac{3}{4}$	
	[問 4]	5907	問4 6
[問 5]	$\frac{164}{3}\pi \text{ cm}^3$	問5 6	



2	[問 1]	3 cm ²	問1 6	
	[問 2]	(1)	(四角形ABQPの面積):(△APRの面積) = 19 : 9	問2(1) 6
		(あ)	$\frac{11}{4}$	問2(2) (あ) 1
		(い)	$\frac{1}{2}t + \frac{15}{4}$	問2(2) (い) 1
		(う)	$\frac{1}{4}t^2$	問2(2) (う) 1
		(え)	$\frac{7}{4}$	問2(2) (え) 1
		(お)	$\frac{1}{4}t^2 - \frac{1}{2}t - \frac{15}{4}$	問2(2) (お) 1
		(か)	【途中の式や計算など】	問2(2) (か) 5
<p>CB : PQ = $\frac{7}{4} : \left(\frac{1}{4}t^2 - \frac{1}{2}t - \frac{15}{4}\right)$ = 7 : 9</p> <p>したがって、</p> <p>$7\left(\frac{1}{4}t^2 - \frac{1}{2}t - \frac{15}{4}\right) = \frac{7}{4} \times 9$</p> <p>展開して式を整理すると、</p> <p>$t^2 - 2t - 24 = 0$</p> <p>$(t + 4)(t - 6) = 0$</p> <p>$t > 5$ であるから、$t = 6$</p>				
(答え) 6				

3	[問 1]	a^2 倍	問1 5	
	[問 2]	38 度	問2 5	
	[問 3]	(1)	(a) タ	問3(1) (a) 1
		(b) キ	問3(1) (b) 1	
		(c) カ	問3(1) (c) 1	
		(d) セ	問3(1) (d) 1	
		(e) サ	問3(1) (e) 1	
		(f) コ	問3(1) (f) 1	
		(g) ト	問3(1) (g) 1	
		(h) イ	問3(1) (h) 1	
(2)	$\frac{\sqrt{2}}{6}$ cm ²	問3(2) 5		

4	[問 1]	$\frac{5}{12}$	問1 6
	[問 2]	$\frac{1}{4}$	問2 6
	[問 3]	$\frac{1}{9}$	問3 6